

平成26年度2月補正予算案
(国補正予算関係)

主 な 事 業 概 要

農 政 水 産 部

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明
<p>【食のブランド推進課・農業経営課】</p> <p>マーケティング戦略推進事業費</p>	<p>27,678 (19,744)</p> <p>国 27,678</p>	<p>創 1 農畜水産物国内外販路開拓支援事業 25,500 国内外の展示商談会への県産農畜水産物の生産者団体等の出展を支援することにより、国内外への魅力発信および販路開拓を図る。</p> <p>0 → 25,500</p> <p>創 2 海外市場開拓支援（トップセールス）事業 2,178 海外で知事自らが本県の農畜水産・食品を直接PRすることにより、国内外における県産農畜水産物への関心を高め、生産者団体等の事業展開の促進を図り、本県農業の発展に資する。</p> <p>0 → 2,178</p>
<p>農地流動化促進対策費</p>	<p>1,397,321 (739,633)</p> <p>国 910,291</p> <p>繰 487,030</p>	<p>1 担い手農地集積事業費 487,030 農地中間管理機構を通じて農地の集積に協力する農業者や地域に助成を行う。</p> <p>280,520 → 767,550</p> <p>2 農地中間管理事業推進基金積立金 910,291 農地中間管理事業を安定的に実施するため、国において措置される農地中間管理事業関連補助金を受入れ、基金に積み立てる。</p> <p>338,514 → 1,248,805</p>
<p>しがの担い手育成総合事業費</p>	<p>76,500 (547,835)</p> <p>国 76,500</p>	<p>1 新規就農者確保事業費</p> <p>(1) 経営開始型青年就農給付金支給事務補助金 76,500 農業経営を開始した青年就農者（45歳未満）に対し、就農初期（最長5年）の経営の安定を図り定着を促進するため、経営開始型青年就農給付金を助成する。</p> <p>130,070 → 206,570</p>

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明
<p>【水産課】</p> <p>流通対策費</p>	<p>13,044 (1,669)</p> <p>国 13,044</p>	<p>創1 「ピワパール」まるごとブランディング事業 13,044</p> <p>現在は利活用できていないピワパール母貝（イケチョウガイ）の貝殻を有効に利用するためシーズの発掘を行い、成果発表会を開催する。</p> <p>0 → 13,044</p>
<p>【耕地課・農村振興課】</p> <p>土地改良公共事業</p>	<p>35,030 (4,302,546)</p> <p>国 25,015</p> <p>起 10,000</p> <p>⊖ 15</p>	<p>1 土地改良公共事業 35,030 農業生産基盤、農村生活環境基盤の整備事業および農地、農業用施設の防災事業</p> <p>4,302,546 → 4,337,576</p> <p>(1) 補助公共事業 35,030 4,294,546 → 4,329,576</p> <p>① 団体営土地改良事業 35,030 201,200 → 236,230 国補正予算を活用した事業費の増</p>